



# ロータリーに輝きを

週報

2014~2015 年度 RI 会長    ゲイリー C.K.ホアン  
 RI 第 2730 地区ガバナー    田中 俊實  
 鹿児島市内分区ガバナー補佐    上田 耕平・小園 弘巳

## 鹿児島東南ロータリークラブ

会長 井料 長敏    副会長 飯野 和男    幹事 川崎 芳明  
 (例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10  
 サンロイヤルホテル    Tel 099-253-2020  
 (事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10  
 サンロイヤルホテル4F    Tel 259-6855    Fax 259-1622  
 E-Mail [info@tounanrc.jp](mailto:info@tounanrc.jp)    ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第 2187 回    No.1  
 平成 26 年 7 月 1 日 (火)  
 本日のプログラム  
 会長・幹事 新年度挨拶

7 月 お誕生日おめでとうございます。  
 川崎芳明君 (27 日)

7 月 結婚記念日 おめでとうございます。  
 林 高宏 (20 日)  
 小牧二郎君 (28 日)    川崎芳明 (29 日)

### 第 2186 回例会報告

#### 会長挨拶

会長 上田平重樹

みなさん。今晚は。土日雨の日が続きましたがいかがお過ごしでしたか？私は土曜日鹿児島に帰ってきて久しぶりに長居しています。明日朝一番でまた東京にいきます。土曜日に娘とアケと雪の女王を見にいきました。途中ミュージカルのように歌を歌う場面がありましたが娘も大きな声でうたっていました。ただ小さいのでスピーカーの音と同化していたので周りには迷惑にならないようでした。後から聞くとこの映画は一緒に歌ってもいいという日もあるようですが日本人はあまり歌わないということでした。周りを気にするのでしょうかね。4歳の娘は周りを気にする事なくありのままに～と歌っていたので私も一緒に歌ってあげれば良かったと思いました。今日は私の年度の最終例会です。お肉を食べながら夏を乗り切るお汁をつけていきましょう。

#### 会務報告

● 7 月 15 日 (火) は上田ガバナー補佐訪問、7 月 29 日 (火) は田中ガバナー公式訪問となっております。

#### 出席報告

会員数	29 名	前々回出席者	20 名
出席免除	3 名	メイクアップ	2 名
出席会員	16 名	出席訂正率	73.3%
出席率	61.53%		

#### スマイル報告

☆飯野和男君—上田平会長、山田幹事、1 年間ご苦労様でした。ガバナー補佐として色々勉強させていただきありがとうございました。

☆上田平重樹君—一年間ありがとうございました。

☆山田忠茂君—一年間皆様のご協力感謝申し上げます。上田平会長もお忙しい中一年間ありがとうございました。次年度井料会長に心より期待申し上げます。

☆井料長敏君—永年在籍賞をいただき有難うございました。

☆内政季君—①上田平会長、山田幹事年度ご苦労様でした。②親睦委員会は、年度活動計画をほぼ 100%達成出

来たと自負しております。

☆上園哲生君—上田平会長・山田幹事一年間ご苦勞様でした。

☆堀之内弘昭君—上田平会長一年間ご苦勞様でした。また、飯野先生始め幹事、各専門部の委員長さん方も、お役目ご苦勞様でした。

☆若松利秋君—上田平会長・山田幹事 1 年間ご苦勞様でした。本年度は、弊社創立 30 周年、パリー=鹿児島新工場の設立、ローリー会員の皆さまに祝賀会出席賜り、又、2 回目の職場訪問頂き光榮に思いますと同時にローリーの皆様の友情に感謝申し上げます。

本日計 33,000 円 累計 424,800 円

### 本日のプログラム 会長・幹事年度末挨拶

「上田平会長挨拶」

今晚は、今月末で私の会長年度が終了します。みなさんにいろいろとお世話になりながら最後まで会長を務める事ができました。ありがとうございました。特に山田幹事、私自身も会長ができるかできないかと悩んでいた時に快く幹事を引き受けてくださり、地区役員という忙しい立場でありながら細かいところまで見ていただき非常に助かりました。ありがとうございました。飯野がバナ補佐は、念願のクラブが抱える問題を一気に解決してくださり私も対外的に安心して対応することができました。またいろいろなアドバイスをくださりありがとうございました。特に献血の時の最後のあいさつなどへのアドバイスは助かりました。井料副会長にはなかなか例会を空ける事が多いでしたが快く例会を引き受けてくださり、安心して仕事に打ち込む事ができました。農園の野菜も含めてありがとうございました。SAA の川崎さんは、いつの例会も明るく進めていただきました。川崎さんの顔を見るとほっとするのは私だけでないと思います。まさにクラブを照らす灯台のような存在だと思いました。ありがとうございました。そして各委員長にそれぞれお礼を述べたいと思います。内さんには、マイの促進という事では 財務的に何の心配もいらずに大船に乗った気持ちでクラブを運営できたと思います。非常に心強かったです。ありがとうございました。興津さんには、研修担当という立場でしたがローリーの経験を活かして力の入れどころなどアドバイスを頂きありがとうございました。特に品位を保つという点では勉強になりました。末

吉さんは、途中病気になりましたがプログラムの事お世話になりました。ありがとうございました。アミの地下道で良く出会い励ましていただきました。迫田さんは、社会奉仕という事で渡海谷さんと新世代のためのローリー会議を盛り上げていただきました。ありがとうございました。上原さんは、男なら会長を引き受けろと最初に檄をもらい、細かい事を気にするなど常にアドバイスいただきました。また模擬面接会については企画から実施迄ありがとうございました。若松さんは、台湾とのパイ役として、そしてご自身の事業についての職業奉仕ということでいい意味で勉強さえていただきました。ありがとうございました。渡海谷さんは、新世代のためのローリー会議全体を仕切る事も現場での各楽団との交渉すべて行ってもらいました。渡海谷さんなしではこの行事は成り立たなかったと思います。クラブ全員を代表してお礼します。ありがとうございました。小牧さんにおいても、病気で倒れ万全な調子でもないに拘らず、増強のための準備など骨をおっていただきました、頭がさがります。ありがとうございました。大石さんは仕事の都合上なかなかクラブに顔をだせる状況ではなかったですが広報のための準備や段取りなどしていただきました。ありがとうございました。野井倉さんには、財団のことでお世話になりました。特に自分の損得にとらわれない奉仕の精神については学ぶ事が多いでした。ありがとうございました。委員長のみなさんを中心にお礼を申し上げます。皆さんの協力があって私の年度も終わる事ができます。重ねてお礼申し上げます。ありがとうございました。最後に寶来さんにもいろいろとアドバイスいただきました。私もいつの日か耐えに耐えて 50 年といってみたいです。ありがとうございました。



上田平会長  
挨拶



山田幹事  
挨拶



社会奉仕賞  
渡海谷会員



出席率メーキャップ  
100%賞  
飯野  
がバナー補佐



飯野がバナー補佐  
挨拶



出席率メーキャップ  
100%賞  
山田幹事



会員増強賞  
寶來会員  
(坂之上会員  
推薦者)



永年在籍賞  
右から井料会員・寶來会員・内会員

\*\*\*\*\*

ありがとうローラー 歌詞

1 富士の高嶺見つめて 地に足を踏みしめ  
喜びと誇りを胸に今もこれからも

※ ありがとうローラー

出会えた奇跡 奉仕の理想に向かって

ありがとうローラー

分かち合うしあわせ

共に歩もう 未来をみつめて

2 それぞれのなりわいを それぞれの方法で

歩んできた だから今 新しい道がある

ありがとうローラー

出会えた奇跡 奉仕の喜びに向かって

ありがとうローラー

分かち合うしあわせ

共に歩もう 未来をみつめて

※繰り返し

\*\*\*\*\*

●田中がバナー公式訪問プログラム

日 : 2014年7月29日(火)

時間 : 11:30~12:20

会長、会長エクト、幹事、懇談会

12:30~13:30 例会・記念撮影

13:50~14:50 クラブフォーラム

目的

- ・ゲイリー・ホソ会長のテーマ「ローラーに輝きを」の説明と普及
- ・クラブ目標への進展状況の確認

- ・クラブ活性化の為の意見交換
- ・素晴らしいローカーとの出会い

## 国際ローカーホムページより



若い世代の心をつかむ8つのアイデア。地元  
の史跡や怪奇話で知られた名所を巡るウォーキングツアー。マン初化しが

ちな例会に変化をもたせようと、米国ワシントンD.C.のクラブが、いつもと違った例会を開いています。新鮮な試みに、若い人をはじめ一般の人々も興味を引かれて集まり、ローカーに関心を持つことがあります。「伝統だけにとらわれず、新しいイベントを盛り込むことで、若い世代の関心を引きつけられる」と話すクリスティン・ポストさん。ポストさんは元ローカー平和フェローで、前述のウォーキングツアーを実施したデューボンサークルワシントンローカークラブの創立会員です。こうした試みは米国に限らず世界各地で見られます。若い会員を呼び込み、クラブで末永く活動を続けてもらうための8つのヒントをご紹介します。1. いつもとは一味違ったイベントを。ポストさんのクラブでは、少なくとも年に2回、特別な例会を企画しているそうです。会員に新しい体験をしてもらったり、通常とは違う場所やイベントを通じて会員同士の絆を深めることもできます。地元で参加できそうな活動を探してみましょう。2. 伝統を見直す。「歴史と伝統がある」というだけでは若い世代はなかなか集まらない」と話すのは、ポストさんのクラブ仲間、サニエル・ミスさん。多様な会員を集めて急成長するローカーローカークラブ(オーストラリア)を例にとり、同クラブでは例会で国歌斉唱したり、会員に罰金を課すことをしないと話します。「中には大切な伝統もあります。ただし、儀式的なことに時間を取りすぎると、若い会員は圧倒され居心地よく感じられないことも」3. ローカーを紹介する媒体を考える。ミスさんが以前所属していたオーストラリアのローカークラブでは、クラブを「社会のために行動するソーシャル・エンタープライズ」と説明し、多くの若者の関心を集めました。クラブを紹介する上では、媒体も重要です。フェイスブック、リンクイン、クラブのウェブサイトなど、クラブにあったコミュニケーション方法を見つけましょう。「一度特定のサイトに情報を載せたら、定期的な更新を忘れずに。情報が古いままだと、ローカーを知ってもらえなくなるチャンスを逃してしまう」とミスさんは付け加えます。4. 会費を工夫する。前述の米国のクラブ

では、例会の食事を軽食に変え、飲み物を各自負担にして、若い職業人も支払いやすい会費額に抑えることができました。このほかにも、若い会員の会費は入会から1年間、割引するというアイデアもあります。5. 例会にとどまらない出席・参加。会員の出席も大きな課題だと指摘するポストさん。「私たちのクラブには、仕事で出張の多い会員もいますし、家庭や個人の都合で忙しく時間に余裕がありません。そこで出席のメークアップをしやすいよう、奉仕活動、委員会会合、地区研修、クラブの社交行事への参加を出席に換算できるようにしています」6. 会員が参加しやすいイベント企画。都市部では特に、若い人は主に公共交通機関で移動するもの。これを念頭に、例会場所を選びましょう。また行事を行う際は、フルタイムで働く会員や子どものいる会員でも参加しやすいよう、週末に予定するのも一案です。7. 計画の初期段階から若い会員に参加してもらおう。クラブプロジェクトでは、計画段階から新会員に協力してもらいます。アイデアを求めたり、役割を割り当てることで、それぞれが活動に貢献していると実感できるでしょう。また新会員にメンターのような相談役を付けて、クラブへの参加を助けるのも一案です。8. 家族で参加しやすい行事や活動。子供連れでも参加しやすいクラブ例会、奉仕プロジェクト、イベントを企画しましょう。ワシントンD.C.のクラブは、会員家族の出産を祝うパーティーを開き、ほかの会員も子供連れで参加しやすいよう、広い会場を確保しました。

7/8(火) 委員会活動計画		7/15(火) 上田ガバナナー補佐 訪問	7/22(火) 委員会活動報告 理事会 12時～
月/日	クラブ	例会場	プログラム(△変更)
7/2 (水)	鹿児島南	サンロイヤル	クラブ協議会(活動方針)
	鹿児島西	山形屋	クラブ協議会(活動方針)
	鹿児島西南	ゆうづき	会長・幹事挨拶
7/3 (木)	鹿児島東	山形屋	会長・幹事・SAA・会計挨拶
	鹿児島北	レンブラントホテル	役員理事就任式
	鹿児島サザンパ	鹿児島東急イン	会長・幹事就任挨拶
7/4 (金)	鹿児島	山形屋	会長・幹事挨拶
7/7 (月)	鹿児島中央	山形屋	会長・幹事就任の挨拶
7/8 (火)	鹿児島南	鹿児島東急イン	クラブ協議会